

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分			
																	総事業費	B				補助対象外経費							
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額						F その他		
16		単	-	串本町生活支援給付事業	-	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、経済的な負担が増えている全町民に対して、一人あたり5千円の現金を給付し、町民の負担を軽減する。併せて、町内で利用できる商品券5千円分を全住民に対して配布することにより、商店の消費拡大による商業の活性化を図る。 ②③ 【現金給付】給付金 78,180千円 (15,636人(特別定額給付金を受給された方と令和2年4月28日～7月17日の間に出生又は転入された方で7月17日現在で串本町民の方))×5千円 超過勤務手当 20千円、印刷製本費 130千円(通知書79千円 折込チラシ51千円)、通信運搬費 525千円 【商品券配布】補助金 186,684千円(クーポン代1人12,000円×15,557人(6月30日現在の串本町人口)) 印刷製本費 2,682千円(クーポン券1,708千円、ハガキ印刷238千円、チラシ印刷736千円)、消耗品費 100千円(住所シール100千円)、郵送料 2,170千円、委託料 1,836千円(クーポン交換委託料1,836千円 郵便局) ④串本町の全住民	-	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑯商品券・旅行券	R2.7	R3.4以降	272,327					272,327					商品券の利用期限を令和3年3月31日としたので、令和3年4月以降に支払いが生じるため	R2補正(地)
17		単	-	串本町コミュニティバス感染症対策事業	-	①新型コロナウイルス感染症予防のため、バスの車内に抗ウイルス・抗菌加工を施す。 ②③抗ウイルス・抗菌加工用の可視光応答型光触媒スプレー 1本 3,500円 バス1台 6本 × 7台 × 2カ年分 = 294千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑳いずれも該当しない	R2.8	R3.3	294					294						R2補正(地)	
18		単	-	避難所必需品整備事業	-	①避難所における感染症対策として、受付の際など、避難者の健康状態を確認するため、非接触体温計を使用することで、感染拡大の防止を図る。避難所における感染症対策として、アルコール消毒液、間仕切り用テント等の物資および資材を整備し、感染防止を図る。 ②③消耗品費801千円 (使い捨て手袋100箱 96,800円、アルコール消毒液20本 69,300円、スプレー式容器150個 118,800円、ハンドソープ500本 202,400円、フリーザーパック1,000箱 181,500円、ペーパータオル1,000箱 132,000円) 備品購入費 5,663千円 (非接触体温計25台 330,000円、間仕切り用テント(屋根なし)100張 2,640,000円、間仕切り用テント(屋根あり)20張 1,254,000円、段ボールヘッド100組 1,279,300円、扇風機10台 159,500円) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	㉑3密対策	R2.7	R3.3	6,464						6,464						R2補正(地)
19		単	-	社会教育施設新型コロナウイルス感染予防事業	-	①文化センター施設等において入場する時点で発熱患者を把握や公民館施設のトイレや会議室等の換気を行い、新型コロナウイルスの感染拡大の防止を図る。 ②③工事請負費890千円(網戸設置工事 890千円) 備品購入費810千円(サーマルカメラ 484千円、ビッグファン 35千円×6台×1.1=231千円、透明パーテーション 95千円) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉒3密対策	R2.7	R2.11	1,700						1,700						R2補正(地)
20		単	-	学校施設新型コロナウイルス感染予防事業	-	①小中学校では、新型コロナウイルス感染拡大防止として、30分に1回以上の換気が必要とされており、換気時の害虫対策を図るため。 ②③工事請負費5,530千円 網戸設置 小学校9校 4,130千円 中学校4校 1,400千円 合計 5,530千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉒3密対策	R2.7	R2.11	5,530						5,530						R2補正(地)
21		単	-	新型コロナウイルス感染症対応修学旅行キャンセル料支援事業	-	①昨年度より予約していた修学旅行宿泊料のキャンセル料を支援する。 ②③小学校10校分1,604千円・中学校4校分2,000千円 補償、補填及び賠償金3,604千円 ④串本町内の小学6年生と中学3年生	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	㉓いずれも該当しない	R2.7	R3.3	3,604						3,604						R2補正(地)
22		単	-	新型コロナウイルス感染症予防対策学校支援事業	-	①教室の消毒に使用した掃除用品やカーテン等の専用洗濯機の購入費用。 ②③備品購入費100千円(洗濯機1台 100,000円) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	㉔いずれも該当しない	R2.7	R2.7	100						100						R2補正(地)
23		単	-	休業要請支援金	-	①新型コロナウイルス緊急事態宣言が発令されたことにより、串本町総合運動公園・串本町B&G海洋センター・串本温泉浴場サンゴの湯を管理している指定管理者スポーツクラブNAS株式会社、休業要請に応じてくれた支援金。 ②③支援金100万円 ④指定管理者 スポーツクラブNAS株式会社	○	○	-	○	-	-	II-1. 雇用の維持	㉕いずれも該当しない	R2.9	R3.1	1,000						1,000						R2補正(地)

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																	総事業費	B				補助対象外経費						
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額						F その他	
44	○	単	—	串本町集会所換気機能付き空調設備整備事業	—	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、串本町内の各地区集会所へ3密を避けるために必要な換気機能付きの空調設備を整備する。 ②③換気機能付き空調機700千円×8箇所=5,600千円 ④地方公共団体	—	—	—	—	—	—	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R2.10	R3.3	5,600										R2補正(地)	
45		補	103	公立学校情報機器整備費補助金	文科	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①令和2年度国の補正予算(GIGAスクール構想)への串本町における対応。 災害やコロナウイルス等感染症対策の一つとして、学校の臨時休業等の緊急時において、子どもたちの「学び」を保障できる環境整備の早期実現のため、「一人一台端末」並びに「家庭でも繋がる通信環境」に係る情報通信機器等の整備を行う。 ②③負担割合(国:50%、町:50%) ●学校からの遠隔学習機能の強化(WEBカメラ、マイクの購入) 備品購入費 309千円 ④串本町内の各小・中学校すべての児童・生徒	—	—	—	—	—	—	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.9	R3.3	309	309	154	155							R2補正(国)	
46		補	103	公立学校情報機器整備費補助金	文科	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①令和2年度国の補正予算(GIGAスクール構想)への串本町における対応。 災害やコロナウイルス等感染症対策の一つとして、学校の臨時休業等の緊急時において、子どもたちの「学び」を保障できる環境整備の早期実現のため、「一人一台端末」並びに「家庭でも繋がる通信環境」に係る情報通信機器等の整備を行う。 ②③負担割合(国:50%、町:50%) ●GIGAスクールサポーター支援(研修会等の実施) 報酬 1,170千円 旅費 195千円 需用費 20千円 ④串本町内の各小・中学校すべての児童・生徒	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.9	R3.3	1,385	1,385	692	693							R2補正(国)	
47		補		子ども・子育て支援交付金	内閣府	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により臨時休校となった4月・5月の平日の昼間に、追加して学童保育所を開設したことによる経費 ②③放課後児童健全育成事業委託料6,072千円 ④学童保育所に通う児童	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.4	R2.10	4,275	4,275	1,425	1,425	1,425						R2補正(国)	
48		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る町内各小中学校における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のためのマスク等購入に対する経費 ②③消耗品費274千円 ④串本町立小中学校	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.5	R2.5	274	260	130	144							R2補正(国)	
49		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により臨時休校となり、学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援として、感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するための支援。 ②③各学校1校につき1,004千円(消耗品費、工事請負費、備品購入費)を支援。1,004千円×13校=13,052千円 消耗品費917千円(各種消毒液等、デジタル温湿度計、ペーパータオル等)、工事請負費2,119千円、備品購入費10,011千円(加湿空気清浄機、大型扇風機、プリンタ等) ④串本町立小中学校	—	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.9	R3.3	13,052	13,000	6,500	6,552							R2補正(国)
50		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①コロナ禍の学校において、安全な環境の下で子どもたちの学びの充実を図り、保護者の皆さんも安心できるように、新型コロナウイルス感染症対策の強化に必要な経費と、教職員の資質向上等に資する研修等に必要な経費の支援を行う。令和3年2月下旬交付決定予定 ②③各学校1校につき80万円を支援。800千円×13校=10,400千円 消耗品費758千円(各種消毒液等、ペーパータオル等)、備品購入費9,642千円(加湿空気清浄機、プリンタ等) ④串本町立小中学校	—	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R3.3	R3.4以降	10,400	10,400	5,200	5,200					国の第3次補正予算の事業で、当町ではR3年3月にR2年度の補正予算として計上し、繰り越しをして事業実施するため。	R2補正(国)	